

改善箇所説明図



注: 図中の□内は、不具合発生する部品を示す。

基準不適合発生箇所

運転席及び助手席下部に備えられている腰部シートベルトプリテンショナーの配線において、作業指示が不適切なため、誤ったクリップを使用し配線を固定しているものがある。

そのため、走行振動等によりコネクタ部が摩耗し、コネクタ部で接触不良が発生して警告灯が点灯し、最悪の場合、衝突時に腰部シートベルトプリテンショナー装置が作動しないおそれがある。

改善の内容

全車両、当該配線を新品に交換し、固定クリップを良品に交換する。

識別:

運転者席側ドアロアヒンジ取り付けボルト（下側）の頭に白ペンを塗布する。